

第2回委員会開くー傍聴席いち早く満席に

19日、午前10時、第2回「秋葉市長の公文書改ざんに関する調査特別委員会」が開かれました。10名の傍聴席はいち早く満席となり、委員以外の市議会議員が8名傍聴するなど関心の高さを示しました。なお傍聴席が満席の場合は別室で聞くことができます。

「会議公開の原則」など委員会運営要領決める

委員会では、委員会運営要領として「会議公開の原則」を基本とする委員会の調査は、基本的人権に最大限配慮して行う証人喚問については、委員会で協議し決定する 必要に応じ参考人制度を活用することなど18項目を決めました。なお日本共産党の堀口委員は委員会の状況を録画に撮るよう主張し検討することになりました。

会議録など資料18点の提出求める

八千代市に対して関係資料の記録提出について18点を決めました。主な資料は次の通りです。 情報公開審査会の答申、意見書、職員の意見聴取部分の会議録、 10月1日定例部長会議の「4頁会議録」、「9頁会議録」、録音音声データ、 10、11、12月の市長日程表、 10月2日課長会議の会議録と録音音声データなどです。

委員構成は10名

なお、第1回委員会は委員会を設置した10月7日に開かれ委員長と副委員長を選任しました。委員は10名です。委員長 緑川利行(公明党)、副委員長 大塚裕介(市民クラブ)、委員 小澤宏司(市民クラブ)、林隆文(市民クラブ)、木下映実(公明党)、西村幸吉(自由民主党)、山口勇(新未来)、橋本淳(新みんなの広場)、堀口明子(日本共産党)、菅野文男(会派に属さない議員)。